

平成24年度中間期

決算説明資料

株式会社 沖縄銀行

【目次】

頁

I. 平成24年度中間期決算ダイジェスト

1. 損益の状況	単	1
2. 主要資産・負債の状況	単	2
3. 経費	単	5
4. 資産健全化の状況	単	6
5. 自己資本比率（国内基準）の状況	単・連	8
6. 業績予想	単・連	9

II. 平成24年度中間期決算の概況

1. 損益状況	単・連	10
2. 業務純益	単	12
3. 利鞘	単	12
4. 有価証券関係損益	単	13
5. 自己資本比率	単・連	13
6. ROE	単	14

III. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	単・連	15
2. 貸倒引当金の状況	単・連	16
3. リスク管理債権に対する保全状況	単・連	16
4. 金融再生法開示債権	単・連	17
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単・連	17
6. 引当率・保全率の状況	単・連	18
7. 自己査定結果及び債権分類額(率)の状況	単	19
8. 自己査定結果と開示債権との関係	単	20
9. 業種別貸出状況等	単	21
(1) 業種別貸出金	単	21
(2) 業種別リスク管理債権	単	21
(3) 卸売・小売、建設、不動産、その他金融向けの貸出残高等	単	22
(4) 消費者ローン残高	単	23
(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率	単	23
10. 信用保証協会保証付融資	単	23
11. 系列ノンバンク向け融資残高	単	23
12. 預金、貸出金の残高	単	23
13. 個人・法人預金の種類別内訳(平残)	単	24

IV. 業績予想等

1. 平成24年度の業績予想	単	24
2. 人員と店舗の状況	単	24
3. 保有株式について	単	25
4. 不良債権について	単	25
(1) 処理損失	単	25
(2) 残高	単	25
(3) 最終処理と新規発生	単	26
(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率	単	26
(5) 不良債権比率	単・連	26

I. 平成24年度中間期決算ダイジェスト

1. 損益の状況(単体)

➤ 概況(前年同期比)

経常収益は、資金運用収益及び有価証券売却益の減少などにより、前年同期比2億27百万円減少の183億64百万円となりました。

コア業務純益は、経費の増加があったものの、資金利益及び役務取引等利益が増加したことなどから、前年同期比6億81百万円増加の48億36百万円となりました。

経常利益は、コア業務純益は増加したものの、与信費用の増加及び有価証券関係損益の減少などにより、前年同期比3億1百万円減少の40億92百万円となりました。また、中間純利益は法人税等の増加により、前年同期比6億19百万円減少の25億66百万円となりました。

(単位:百万円)

科 目	No.	23/9期	24/9期	
				増減
経常収益	1	18,592	18,364	△ 227
業務粗利益	2	14,207	15,052	844
資金利益	3	12,658	13,386	728
役務取引等利益	4	974	1,120	145
うち信託勘定不良債権処理額	5	19	56	37
その他業務利益	6	575	545	△ 29
うち国債等債券関係損益	7	473	453	△ 20
経費(除く臨時処理分)	8	9,598	9,819	221
うち人件費	9	4,761	4,822	61
うち物件費	10	4,272	4,381	108
コア業務純益(A)	11	4,154	4,836	681
一般貸倒引当金繰入額	12	△ 469	△ 20	449
業務純益(B)	13	5,078	5,253	174
臨時損益	14	△ 684	△ 1,160	△ 475
うち償却債権取立益	15	114	80	△ 34
うち株式等関係損益	16	△ 268	△ 397	△ 129
うち不良債権処理額	17	543	860	316
経常利益	18	4,394	4,092	△ 301
特別損益	19	△ 5	△ 4	1
税引前中間純利益	20	4,389	4,088	△ 300
法人税等合計	21	1,204	1,522	318
中間純利益	22	3,185	2,566	△ 619

(注)不良債権処理総額

【算式】No.(17+5)

24/9期 916百万円

23/9期 563百万円

《用語解説》

(A)コア業務純益

【算出】No.(13+12-7+5)
業務純益から特殊な変動要因を除いた、銀行本来の業務による収益力を表す。

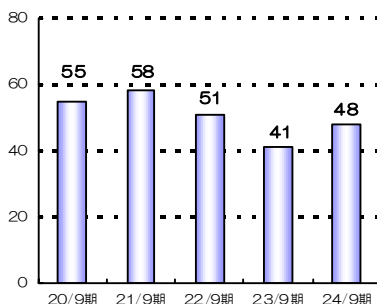
(B)業務純益

【算出】No.(2-8-12)

一般企業の営業利益に相当する利益を表す。

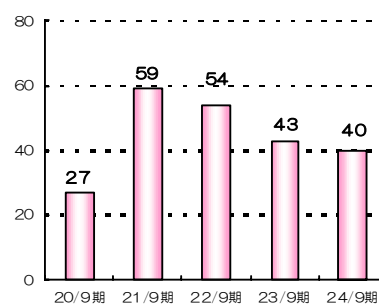
コア業務純益の推移

(億円)



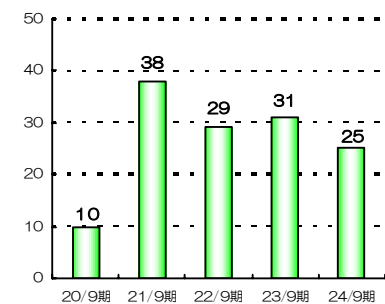
経常利益の推移

(億円)



中間純利益の推移

(億円)



2. 主要資産・負債の状況(単体)

(1) 貸出金

▶ 概況(前年同期比)

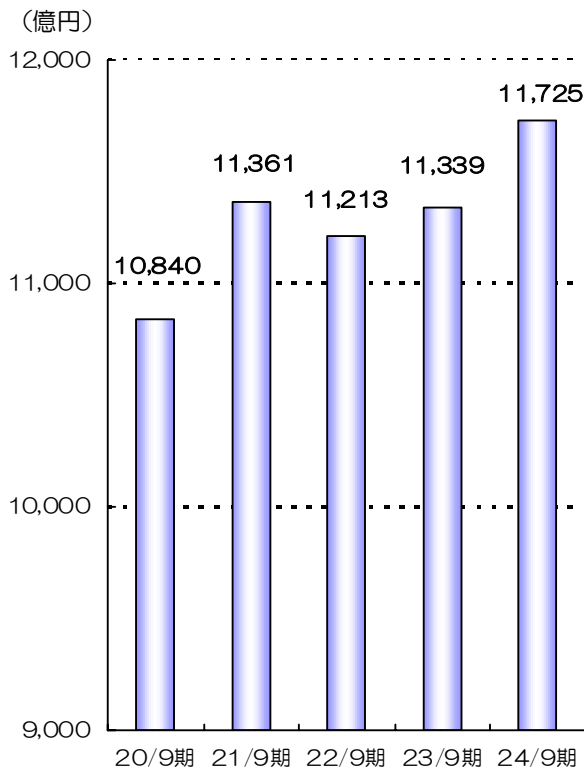
リテール営業の強化により住宅ローン及び各種個人向けローンが増加したほか、事業性貸出についても「SR(ストロングリレーション)活動」による取引先との関係強化に努めたことから、全体では前年同期比386億円増加の1兆1,725億円となりました。

(単位:億円)

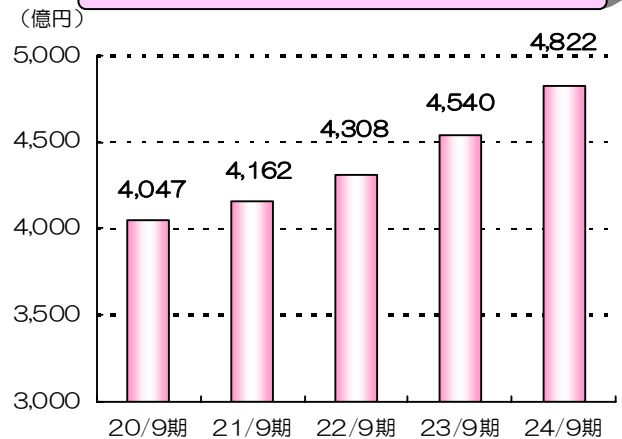
	23/9期	24/9期		24/3期
			増減	
貸出金(期末残高)	11,339	11,725	386	11,971
事業性貸出	5,728	5,895	167	5,979
消費者ローン	4,540	4,822	281	4,732
住宅ローン	3,947	4,199	251	4,121
国・地公体向け貸出	1,069	1,006	△62	1,258
貸出金(平均残高)	11,160	11,485	324	11,217

(注) 信託勘定を含んでおります。

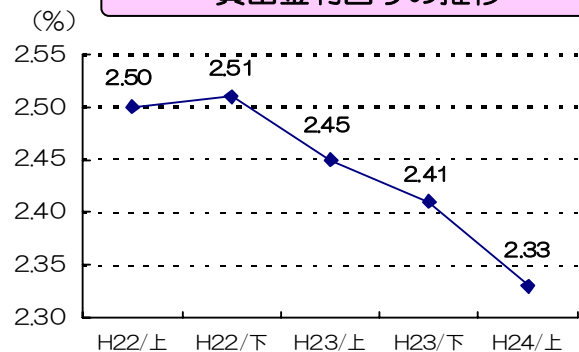
貸出金(期末残高)の推移



消費者ローン(期末残高)の推移



貸出金利回りの推移



(注) 利回りには信託勘定を含んでおりません。

(2) 預金

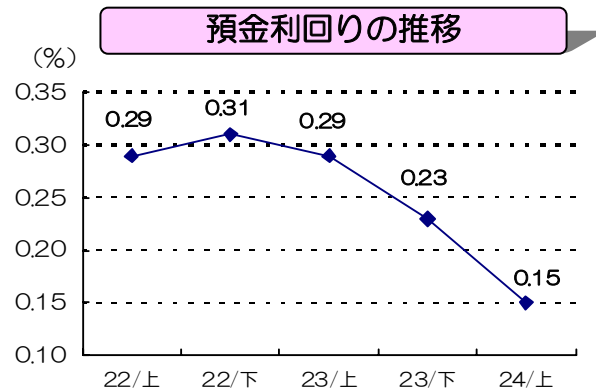
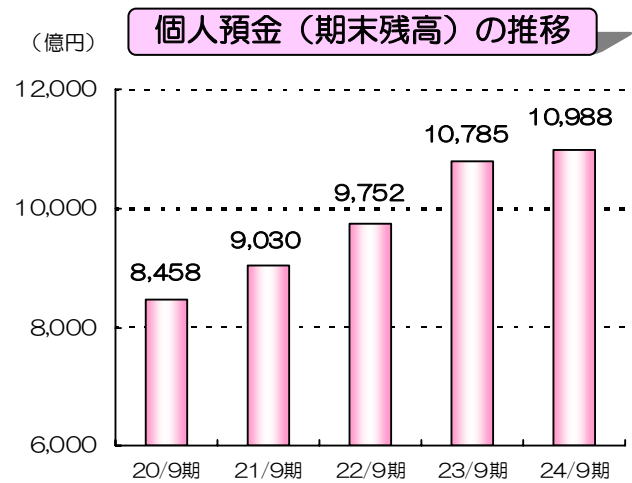
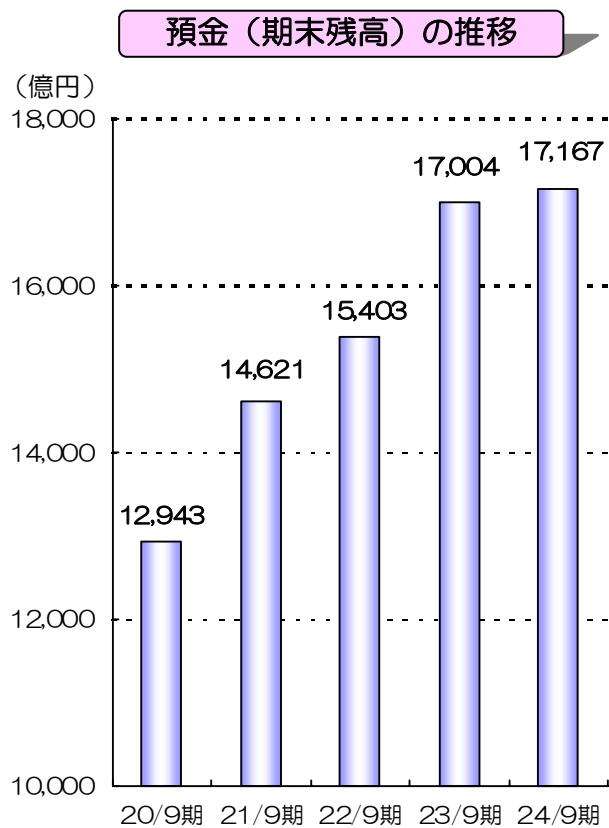
▶ 概況（前年同期比）

「給与振込」等の複合取引推進により個人の流動性預金が増加したほか、法人預金についても継続して「SR（ストロングリレーション）活動」に注力し、資金トレースに努めた結果、前年同期比162億円増加の1兆7,167億円となりました。

（単位：億円）

	23/9期	24/9期		24/3期
			増減	
預金（期末残高）	17,004	17,167	162	17,148
個人	10,785	10,988	202	10,827
法人	4,399	4,524	124	4,588
金融	293	83	△ 210	144
公金	1,525	1,571	45	1,587
預金（平均残高）	16,611	17,114	502	16,704

（注）信託勘定を含んでおります。



（注）利回りには信託勘定を含んでおりません。

(3) 有価証券

▶ 概況（前年同期比）

国債、地方債など公共債を中心に、市場動向を睨みながら、資金の効率的運用と安定収益の確保に努めた結果、有価証券残高は前年同期比727億円増加の5,865億円となりました。また、有価証券の評価損益は前年同期比15億円増加の62億円となりました。

【期末残高】

(単位：億円)

	23/9期	24/9期		24/3期
			増減	
有価証券	5,137	5,865	727	5,399
債券	4,758	5,493	735	5,013
株式	182	162	△ 20	181
その他	196	209	12	203

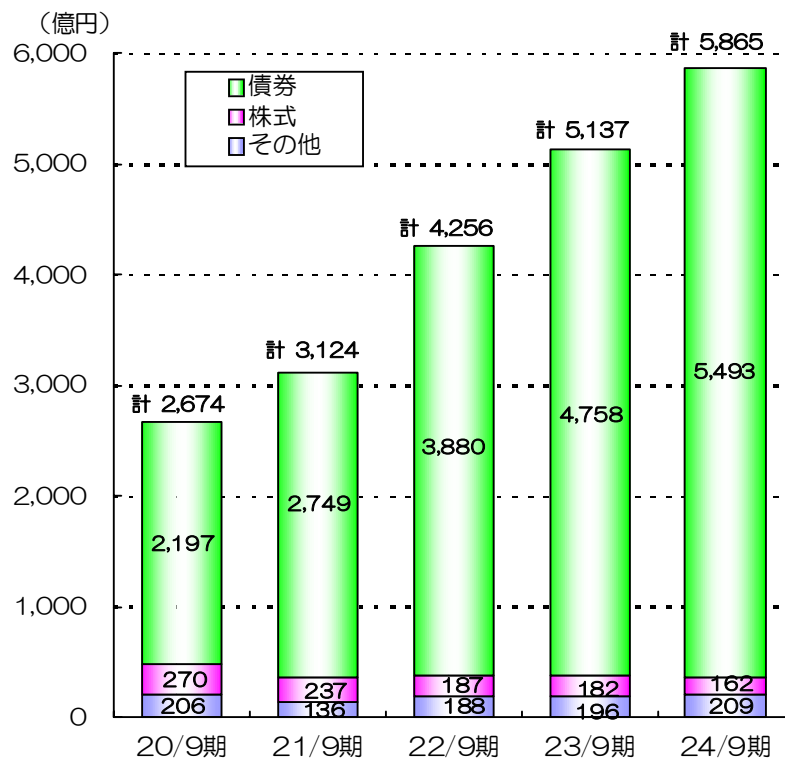
【評価損益】

(単位：億円)

	23/9期	24/9期		24/3期
			増減	
有価証券	46	62	15	68
債券	57	73	16	61
株式	△ 9	△ 14	△ 5	4
その他	△ 1	2	3	2

(注)その他には、外国証券、投資信託が含まれております。

有価証券残高の推移



(4) 預かり資産

➤ 概況（前年同期比）

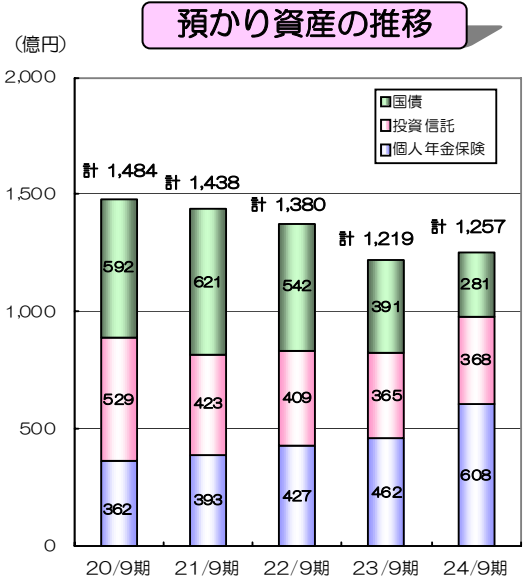
国債は減少したものの、取扱商品を追加したことなどにより個人年金保険等及び投資信託が増加したことから、前年同期比38億円増加の1,257億円となりました。

【期末残高】

	23/9期	24/9期		24/3期
			増減	
預かり資産	1,219	1,257	38	1,233
国債	391	281	△ 110	319
投資信託	365	368	2	390
個人年金保険等	462	608	146	524

《預かり資産》

お客様の資産運用商品を総称して、「預かり資産」と呼んでいます。



3. 経費（単体）

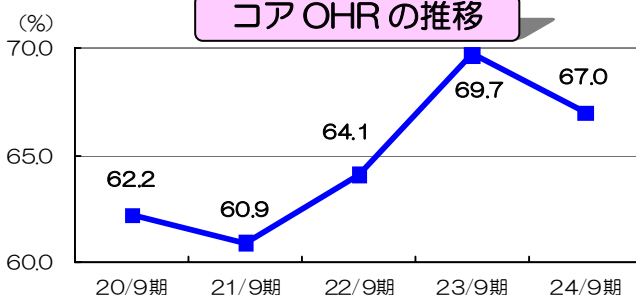
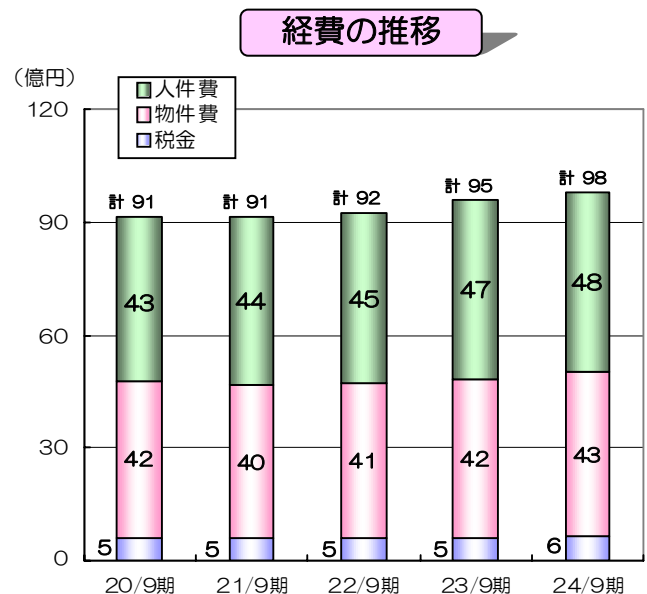
➤ 概況（前年同期比）

人件費は、退職給付費用等の増加により、前年同期比61百万円増加の48億22百万円となりました。
 物件費は、預金保険料や事務委託費等の増加などにより、前年同期比1億8百万円増加の43億81百万円となりました。
 経費効率を示すコアOHRは、経費の増加以上にコア業務粗利益が増加したことにより、前年同期比2.7ポイント低下の67.0%となりました。 ※コアOHR：経費÷コア業務粗利益（コア業務純益＋経費）

【経費内訳】

(単位：百万円、%)

	23/9期	24/9期	
			増減
経費	9,598	9,819	221
人件費	4,761	4,822	61
物件費	4,272	4,381	108
税金	564	615	51
コアOHR	69.7	67.0	△ 2.7



4. 資産健全化の状況

(1) 与信費用 (単体)

➤ 概況 (前年同期比)

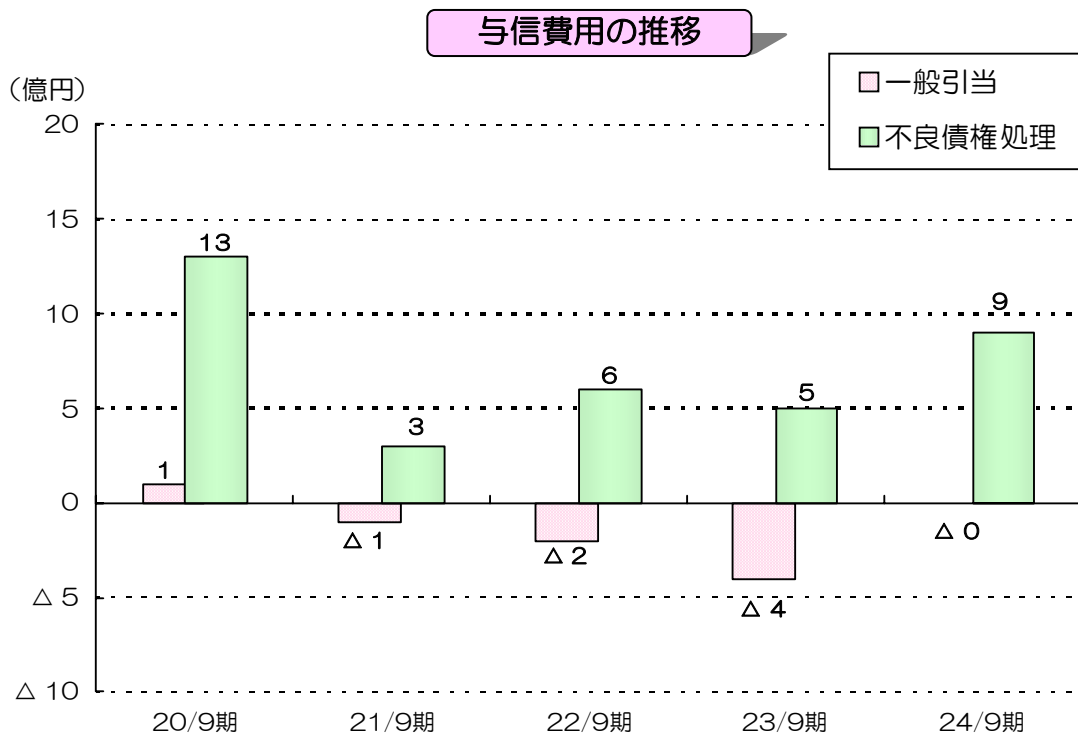
前年度末からの貸倒実績率の低下幅が縮小したことなどにより一般貸倒引当金戻入益が減少したことや、大口先のランクダウンによる個別貸倒引当金繰入額の増加などにより、前年同期比8億3百万円増加の8億96百万円となりました。

(単位：百万円)

	23/9期	24/9期	
			増減
与信費用	93	896	803
一般貸倒引当金繰入額	△ 469	△ 20	449
不良債権処理額	563	916	353
個別貸倒引当金繰入額	477	852	375
信託元本補填引当金戻入益 (△)	△ 43	△ 23	19
貸出金償却	129	87	△ 41

(注) 1. 信託勘定を含んでおります。

2. 与信費用とは、貸出金等の債権保全に係る費用（一般貸倒引当金繰入額と不良債権処理額の合計）を指します。



(2) 不良債権（金融再生法開示基準）の状況

▶ 開示債権（前年同期比）

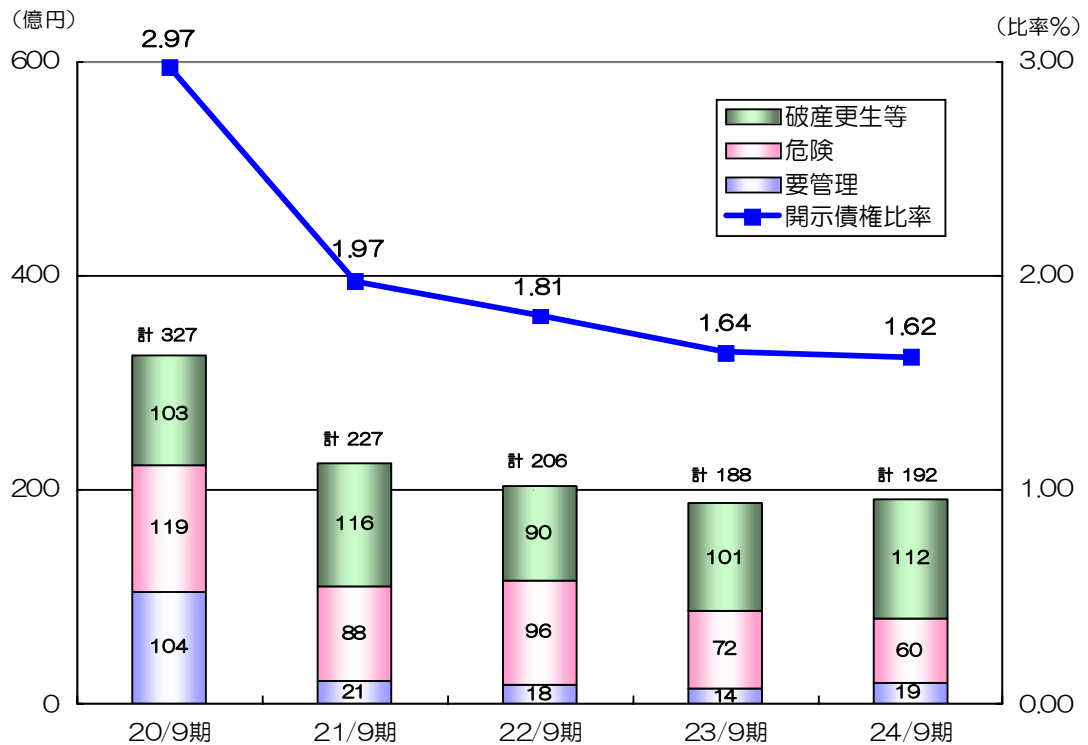
開示債権は前年同期比4億円増加の192億円となったものの、貸出金の増加に伴い総与信額が増加したことから、開示債権比率は前年同期比0.02ポイント低下の1.62%となりました。

(単位：億円、%)

	23/9期	24/9期		(参考) 部分直接償却 控除前	24/3期
			増減		
開示債権 (a)	188	192	4	218	198
破産更生債権等	101	112	10	138	115
危険債権	72	60	△ 11	60	67
要管理債権	14	19	5	19	15
正常債権	11,277	11,658	381	11,658	11,904
総与信額 (b)	11,465	11,851	385	11,877	12,102
開示債権比率 a/b	1.64	1.62	△ 0.02	1.83	1.63

(注)信託勘定を含んでおります。

開示債権(単体)の推移



5. 自己資本比率(国内基準)の状況

➤ 概況(前年同期比)

単体の自己資本額は、内部留保の積上げにより、前年同期比 13 億円増加の 1,092 億円となりました。

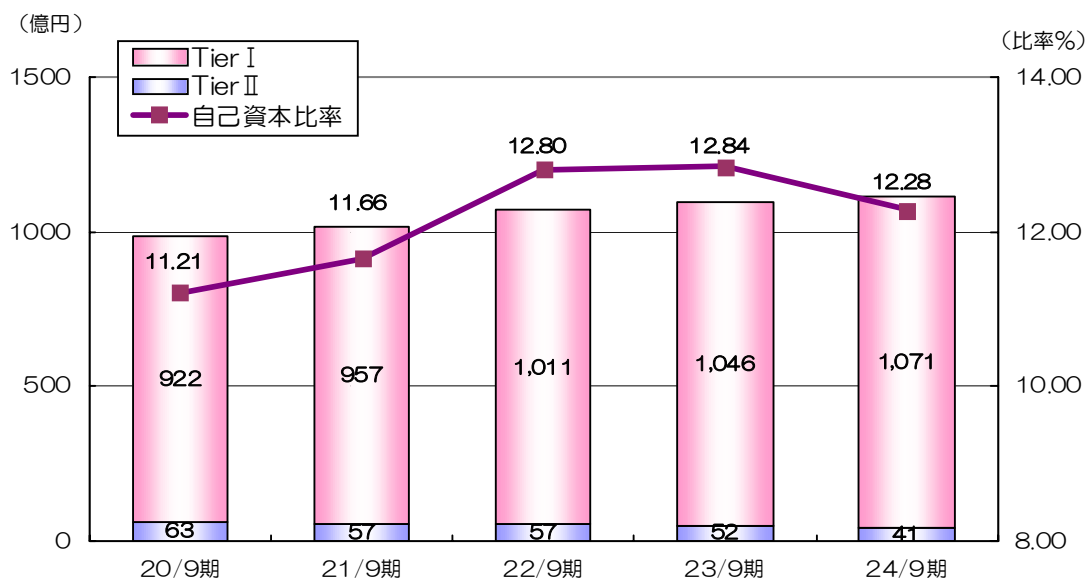
一方、リスクアセットは、中小企業等向け及び個人向け貸出資産の増加により、前年同期比496億円増加の8,889億円となり、自己資本比率は前年同期比0.56ポイント低下の12.28%となりました。

	23/9末	24/9末		24/3末
			増減	
自己資本額(a)	1,078	1,092	13	1,079
Tier I (b)	1,046	1,071	25	1,058
Tier II	52	41	△ 11	41
控除項目	20	20	-	20
リスクアセット(c)	8,392	8,889	496	8,812
自己資本比率 a/c	12.84	12.28	△ 0.56	12.25
Tier I 比率 b/c	12.46	12.05	△ 0.41	12.01

【Tier I】
資本金や剰余金等の正味の自己資本
【Tier II】
貸倒引当金など、広い意味で自己資本とみなされる補完的資本
【リスクアセット】
資産の各項目に対して、法令により定められた掛け目(リスクウェイト)を乗じた額

	23/9末	24/9末		24/3末
			増減	
自己資本額(a)	1,164	1,187	23	1,171
Tier I (b)	1,119	1,156	37	1,139
Tier II	65	51	△ 14	52
控除項目	20	20	-	20
リスクアセット(c)	8,636	9,126	489	9,046
自己資本比率 a/c	13.48	13.01	△ 0.47	12.95
Tier I 比率 b/c	12.95	12.67	△ 0.28	12.59

自己資本比率(単体)の推移



6. 業績予想

【単体損益予想】

➤ 経常収益

資金運用収益及び有価証券売却益の減少などにより、経常収益は前年比7億円減少の361億円を見込んでおります。

➤ 業務純益

国債等債券関係損益の減少及び一般貸倒引当金繰入額の増加などにより、業務純益は前年比9億円減少の103億円を見込んでおります。

➤ 経常利益

業務純益が減少するものの、不良債権処理額の減少及び株式等関係損益の改善により、経常利益は前年比3億円増加の87億円を見込んでおります。

➤ 当期純利益

以上の結果、当期純利益は、ほぼ前年並みの52億円を見込んでおります。

【単体】 (単位：億円)

	25/3期予想	
		前年比
経常収益	361	△ 7
コア業務純益	101	9
業務純益	103	△ 9
経常利益	87	3
当期純利益	52	0
不良債権処理額	15	△ 10

※不良債権処理額は、信託勘定を含んでおります。

【連結】 (単位：億円)

	25/3期予想	
		前年比
経常収益	487	△ 12
経常利益	99	△ 5
当期純利益	55	△ 4

※業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確実な要因に係る仮定を前提としています。よって、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【不良債権（金融再生法基準）】

	25/3期予想	
	単体	連結
開示債権比率	1%台	1%台

【自己資本比率】

	25/3期予想	
	単体	連結
自己資本比率	12%台	13%台
Tier I比率	12%台	12%台

II. 平成24年度中間期決算の概況

1. 損益状況

【単体】

(単位:百万円)

		24年度中間期	23年度中間期比	23年度中間期
業	務粗利益	15,052	844	14,207
	国内業務粗利益	14,683	1,113	13,569
	資金利益	13,233	755	12,478
	役務取引等利益	1,088	142	945
	うち信託報酬	229	△ 9	238
	信託勘定不良債権処理額①	56	37	19
	その他業務利益	361	215	145
	国際業務粗利益	369	△ 268	637
	資金利益	153	△ 26	179
	役務取引等利益	31	3	28
	その他業務利益	184	△ 245	429
経	費(除く臨時処理分)	9,819	221	9,598
	人件費	4,822	61	4,761
	物件費	4,381	108	4,272
	税金	615	51	564
業	務純益(一般貸倒繰入前)	5,232	623	4,609
	除く国債等債券関係損益(5勘定戻)	4,779	644	4,135
	一般貸倒引当金繰入額②	△ 20	449	△ 469
業	務純益	5,253	174	5,078
	うち国債等債券関係損益(5勘定戻)	453	△ 20	473
臨	時損益	△ 1,160	△ 475	△ 684
	うち償却債権取立益	80	△ 34	114
	うち株式等関係損益(3勘定戻)	△ 397	△ 129	△ 268
	うち不良債権処理額③	883	296	587
	個別貸倒引当金繰入額	852	375	477
	貸出金償却	31	△ 78	109
	うち信託元本補填引当金戻入益④	23	△ 19	43
経	常利益	4,092	△ 301	4,394
特	別損益	△ 4	1	△ 5
	うち固定資産処分損益	△ 4	0	△ 4
	税引前中間純利益	4,088	△ 300	4,389
	法人税、住民税及び事業税	1,844	357	1,486
	法人税等調整額	△ 321	△ 38	△ 282
	法人税等合計	1,522	318	1,204
	中間純利益	2,566	△ 619	3,185
不良債権処理額(①+③-④)		916	353	563
与信費用(①+②+③-④)		896	803	93

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(単位:百万円)

	24年度中間期	23年度中間期比	23年度中間期
	連結業務粗利益	16,906	856
資金利益	13,762	734	13,027
信託報酬	229	△ 9	238
役務取引等利益	1,260	130	1,130
その他業務利益	1,654	0	1,654
営業経費	10,531	223	10,307
貸倒償却引当費用	1,166	837	328
一般貸倒引当金繰入額	△ 127	△ 127	-
個別貸倒引当金繰入額	1,091	1,091	-
貸出金償却	202	△ 125	328
株式等関係損益	△ 397	△ 129	△ 268
その他	159	△ 61	220
経常利益	4,970	△ 396	5,367
特別損益	△ 4	1	△ 6
うち固定資産処分損益	△ 4	1	△ 5
税金等調整前中間純利益	4,966	△ 394	5,360
法人税、住民税及び事業税	2,143	284	1,858
法人税等調整額	△ 235	△ 119	△ 115
法人税等合計	1,907	165	1,742
少数株主損益調整前中間純利益	3,058	△ 559	3,617
少数株主利益	238	104	134
中間純利益	2,819	△ 663	3,483

(注) 連結業務粗利益＝資金利益＋金銭の信託運用見合費用[金銭の信託に係る資金調達費用]＋信託報酬＋役務取引等利益＋その他業務利益

(参考)

(単位:百万円)

連結業務純益	6,519	761	5,758
--------	-------	-----	-------

(注) 連結業務粗利益－営業経費(除く臨時処理分)－一般貸倒引当金繰入額

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	12	△ 6	18
持分法適用会社数	0	0	0

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	24年度中間期	23年度中間期比	
		23年度中間期比	23年度中間期
業務純益(一般貸倒繰入前)	5,232	623	4,609
職員一人当たり(千円)	4,714	489	4,224
業務純益	5,253	174	5,078
職員一人当たり(千円)	4,732	77	4,655

(注) 職員数は期中平均人員(出向者除く)を使用しております。

3. 利鞘【単体】

(1) 総合

(単位:%)

	24年度中間期	23年度中間期比	
		23年度中間期比	23年度中間期
資金運用利回(A)	1.68	△ 0.09	1.77
貸出金利回	2.33	△ 0.12	2.45
有価証券利回	0.57	△ 0.06	0.63
資金調達原価(B)	1.34	△ 0.13	1.47
預金等利回	0.15	△ 0.14	0.29
外部負債利回	0.10	0.01	0.09
総資金利鞘(A)-(B)	0.34	0.04	0.30

(注) 「外部負債」=コールマネー+借入金

(2) 国内部門

(単位:%)

	24年度中間期	23年度中間期比	
		23年度中間期比	23年度中間期
資金運用利回(A)	1.68	△ 0.09	1.77
貸出金利回	2.33	△ 0.12	2.45
有価証券利回	0.54	△ 0.05	0.59
資金調達原価(B)	1.30	△ 0.14	1.44
預金等利回	0.15	△ 0.14	0.29
外部負債利回	0.10	0.01	0.09
総資金利鞘(A)-(B)	0.38	0.05	0.33

(注) 「外部負債」=コールマネー+借入金

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

	24年度中間期	23年度中間期比	
		23年度中間期比	23年度中間期
国債等債券関係損益(5勘定尻)	453	△ 20	473
売却益	516	△ 51	567
償還益	-	-	-
売却損	63	△ 30	93
償還損	-	-	-
償却	-	-	-

	24年度中間期	23年度中間期比	
		23年度中間期比	23年度中間期
株式等関係損益(3勘定尻)	△ 397	△ 129	△ 268
売却益	13	△ 78	91
売却損	319	63	256
償却	91	△ 12	103

5. 自己資本比率

(1) 自己資本比率(国内基準)【単体】

(単位:百万円,%)

	24年9月末	23年度中間期比		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
(1) 自己資本比率	12.28	0.03	△ 0.56	12.25	12.84
(2) Tier I	107,119	1,253	2,518	105,866	104,601
(3) Tier II	4,136	△ 20	△ 1,141	4,156	5,277
土地の再評価差額の45%	1,179	△ 0	△ 0	1,179	1,179
一般貸倒引当金	2,957	△ 20	△ 1,141	2,977	4,098
負債性資本調達手段等	-	-	-	-	-
(4) 控除項目	2,042	-	-	2,042	2,042
他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	2,042	-	-	2,042	2,042
(5) 自己資本 (2) + (3) - (4)	109,212	1,232	1,377	107,980	107,835
(6) リスクアセット	888,908	7,708	49,629	881,200	839,278

(2) 自己資本比率(国内基準)【連結】

(単位:百万円,%)

	24年9月末	24年3月末比		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
(1) 自己資本比率	13.01	0.06	△ 0.47	12.95	13.48
(2) Tier I	115,676	1,744	3,764	113,932	111,912
(3) Tier II	5,166	△ 127	△ 1,410	5,294	6,577
土地の再評価差額の45%	1,179	△ 0	△ 0	1,179	1,179
一般貸倒引当金	3,987	△ 127	△ 1,410	4,114	5,397
負債性資本調達手段等	-	-	-	-	-
(4) 控除項目	2,042	-	-	2,042	2,042
他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	2,042	-	-	2,042	2,042
(5) 自己資本 (2) + (3) - (4)	118,799	1,616	2,353	117,183	116,446
(6) リスクアセット	912,637	8,012	48,967	904,624	863,669

6. ROE【単体】

(単位:%)

	24年度中間期	23年度中間期比		23年度中間期
		23年度中間期比		
業務純益ベース	9.32	△ 0.05		9.37
コア業務純益ベース	8.58	0.92		7.66
中間純利益ベース	4.55	△ 1.32		5.87

(算式)

$$\frac{\text{業務純益(コア業務純益、中間純利益)}}{(\text{期首純資産の部合計} + \text{中間期末純資産の部合計}) \div 2} \times 365 \div 183 \times 100$$

※ コア業務純益=業務純益-債券5勘定戻+一般貸倒引当金繰入額+信託勘定償却額等

※ 純資産の部合計は、新株予約権を除いております。

(参考)

ROE (株主資本ベース)

(単位:%)

	24年度中間期	23年度中間期比		23年度中間期
		23年度中間期比		
業務純益ベース	9.78	0.06		9.72
コア業務純益ベース	9.01	1.06		7.95
中間純利益ベース	4.78	△ 1.31		6.09

(算式)

$$\frac{\text{業務純益(コア業務純益、中間純利益)}}{(\text{期首株主資本合計} + \text{中間期末株主資本合計}) \div 2} \times 365 \div 183 \times 100$$

Ⅲ. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施 (前・**後**)

未収利息不計上基準(自己査定基準)

【単体】

(単位:百万円)

	24年9月末	24年3月末比		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
リスク管理債権					
破綻先債権額	1,445	△ 35	△ 271	1,481	1,716
延滞債権額	15,826	△ 896	422	16,723	15,403
3ヶ月以上延滞債権額	430	6	39	424	390
貸出条件緩和債権額	1,500	334	469	1,166	1,031
合計	19,203	△ 592	660	19,795	18,542

(注)信託勘定を含んでおります。

貸出金残高(末残)	1,172,525	△ 24,578	38,607	1,197,103	1,133,917
-----------	-----------	----------	--------	-----------	-----------

(注)信託勘定を含んでおります。

(単位:%)

貸出金残高比					
破綻先債権	0.12	-	△ 0.03	0.12	0.15
延滞債権	1.34	△ 0.05	△ 0.01	1.39	1.35
3ヶ月以上延滞債権	0.03	-	-	0.03	0.03
貸出条件緩和債権	0.12	0.03	0.03	0.09	0.09
合計	1.63	△ 0.02	-	1.65	1.63

(注)信託勘定を含んでおります。

【連結】

(単位:百万円)

	24年9月末	24年3月末比		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
リスク管理債権					
破綻先債権額	1,450	△ 44	△ 375	1,495	1,825
延滞債権額	16,872	△ 817	486	17,689	16,385
3ヶ月以上延滞債権額	430	6	39	424	390
貸出条件緩和債権額	1,500	334	469	1,166	1,031
合計	20,253	△ 521	620	20,775	19,632

(注)信託勘定を含んでおります。

貸出金残高(末残)	1,163,817	△ 24,696	38,464	1,188,514	1,125,353
-----------	-----------	----------	--------	-----------	-----------

(注)信託勘定を含んでおります。

(単位:%)

貸出金残高比					
破綻先債権	0.12	-	△ 0.04	0.12	0.16
延滞債権	1.44	△ 0.04	△ 0.01	1.48	1.45
3ヶ月以上延滞債権	0.03	-	-	0.03	0.03
貸出条件緩和債権	0.12	0.03	0.03	0.09	0.09
合計	1.74	-	-	1.74	1.74

(注)信託勘定を含んでおります。

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位:百万円)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
貸倒引当金	8,650	△ 207	△ 467	8,857	9,118
一般貸倒引当金	2,957	△ 20	△ 1,141	2,977	4,098
個別貸倒引当金	5,693	△ 187	673	5,880	5,019
信託元本補填引当金	85	△ 23	△ 25	109	110

【連結】

(単位:百万円)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
貸倒引当金	12,408	△ 316	△ 775	12,724	13,183
一般貸倒引当金	3,987	△ 127	△ 1,486	4,114	5,473
個別貸倒引当金	8,421	△ 188	711	8,609	7,709
信託元本補填引当金	85	△ 23	△ 25	109	110

3. リスク管理債権に対する保全状況

【単体】

(単位:百万円,%)

		24年9月末			24年3月末	23年9月末
			24年3月末比	23年9月末比		
リスク管理債権額	(A)	19,203	△ 592	660	19,795	18,542
保全額		18,428	284	2,555	18,143	15,873
貸倒引当金	(B)	5,969	△ 67	907	6,036	5,061
担保・保証等	(C)	12,458	352	1,647	12,106	10,811
保全率	(B+C)/(A)	95.96	4.31	10.36	91.65	85.60
貸倒引当金	(B/A)	31.08	0.59	3.79	30.49	27.29
担保・保証等	(C/A)	64.87	3.71	6.57	61.16	58.30

(注)信託勘定を含んでおります。

【連結】

(単位:百万円,%)

		24年9月末			24年3月末	23年9月末
			24年3月末比	23年9月末比		
リスク管理債権額	(A)	20,253	△ 521	620	20,775	19,632
保全額		19,455	362	2,522	19,092	16,933
貸倒引当金	(B)	6,629	△ 23	899	6,652	5,729
担保・保証等	(C)	12,826	386	1,623	12,439	11,203
保全率	(B+C)/(A)	96.06	4.16	9.82	91.90	86.24
貸倒引当金	(B/A)	32.73	0.71	3.55	32.02	29.18
担保・保証等	(C/A)	63.33	3.46	6.27	59.87	57.06

(注)信託勘定を含んでおります。

4. 金融再生法開示債権

部分直接償却の実施 (有)・無)

【単体】

(単位:百万円,%)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11,208	△ 310	1,055	11,519	10,152
危険債権	6,098	△ 608	△ 1,156	6,707	7,254
要管理債権	1,930	340	508	1,590	1,421
合計 (A)	19,238	△ 578	408	19,817	18,829
正常債権	1,165,885	△ 24,568	38,173	1,190,453	1,127,711
総与信残高 (B)	1,185,124	△ 25,147	38,582	1,210,271	1,146,541
総与信残高に占める割合 (A)/(B)	1.62	△ 0.01	△ 0.02	1.63	1.64
部分直接償却額	2,609	745	978	1,863	1,630

(注)信託勘定を含んでおります。

【連結】

(単位:百万円,%)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	12,212	△ 234	1,025	12,447	11,187
危険債権	6,145	△ 614	△ 1,165	6,759	7,311
要管理債権	1,930	340	508	1,590	1,421
合計 (A)	20,288	△ 508	368	20,797	19,920
正常債権	1,156,147	△ 24,757	38,068	1,180,904	1,118,078
総与信残高 (B)	1,176,435	△ 25,266	38,437	1,201,702	1,137,998
総与信残高に占める割合 (A)/(B)	1.72	△ 0.01	△ 0.03	1.73	1.75
部分直接償却額	3,698	645	849	3,053	2,849

(注)信託勘定を含んでおります。

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位:百万円)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
保全額 (C)	18,463	297	2,426	18,165	16,036
貸倒引当金	5,983	△ 62	817	6,045	5,165
担保・保証等	12,480	360	1,609	12,120	10,871

(注)信託勘定を含んでおります。

(単位:%)

保全率 (C)/(A)	95.97	4.31	10.81	91.66	85.16
-------------	-------	------	-------	-------	-------

【連結】

(単位:百万円)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
保全額 (C)	19,490	375	2,394	19,114	17,096
貸倒引当金	6,642	△ 18	808	6,661	5,833
担保・保証等	12,847	394	1,585	12,453	11,262

(注)信託勘定を含んでおります。

(単位:%)

保全率 (C)/(A)	96.06	4.16	10.24	91.90	85.82
-------------	-------	------	-------	-------	-------

6. 金融再生法開示基準並びに自己査定債務者区分による引当率、保全率の状況

・金融再生法区分による引当率・保全率の状況 【単体】

(単位:百万円,%)

	24年9月末			
	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	危険債権	要管理債権	合 計
総与信額 (A)	11,208	6,098	1,930	19,238
担保等の保全額 (B)	6,193	4,816	1,470	12,480
未保全額 (C)=(A)-(B)	5,015	1,282	460	6,758
引当額 (D)	5,015	725	242	5,983
引当率 (D)/(C)	100.00	56.56	52.63	88.53
保全率 [(B)+(D)]/(A)	100.00	90.86	88.70	95.97

(注)信託勘定を含んでおります。

・自己査定債務者区分による引当率・保全率の状況 【単体】

(単位:百万円,%)

	24年9月末			
	破綻先債権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	合 計
総与信額 (A)	1,453	9,755	6,098	17,307
担保等の保全額 (B)	1,009	5,183	4,816	11,009
未保全額 (C)=(A)-(B)	443	4,571	1,282	6,297
引当額 (D)	443	4,571	725	5,740
引当率 (D)/(C)	100.00	100.00	56.56	91.15
保全率 [(B)+(D)]/(A)	100.00	100.00	90.86	96.78

(注)信託勘定を含んでおります。

・金融再生法区分による引当率・保全率の状況 【連結】

(単位:百万円,%)

	24年9月末			
	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	危険債権	要管理債権	合 計
総与信額 (A)	12,212	6,145	1,930	20,288
担保等の保全額 (B)	6,561	4,816	1,470	12,847
未保全額 (C)=(A)-(B)	5,651	1,328	460	7,440
引当額 (D)	5,651	748	242	6,642
引当率 (D)/(C)	100.00	56.33	52.63	89.27
保全率 [(B)+(D)]/(A)	100.00	90.55	88.70	96.06

(注)信託勘定を含んでおります。

・自己査定債務者区分による引当率・保全率の状況 【連結】

(単位:百万円,%)

	24年9月末			
	破綻先債権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	合計
総与信額 (A)	1,458	10,754	6,145	18,358
担保等の保全額 (B)	1,011	5,549	4,816	11,377
未保全額 (C)=(A)-(B)	446	5,205	1,328	6,980
引当額 (D)	446	5,205	748	6,400
引当率 (D)/(C)	100.00	100.00	56.33	91.68
保全率 [(B)+(D)]/(A)	100.00	100.00	90.55	96.83

(注)信託勘定を含んでおります。

7. 自己査定結果及び債権分類額(率)の状況【単体】

(単位:百万円,%)

	24年9月末		24年3月末		23年9月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	1,185,124	100.00	1,210,271	100.00	1,146,541	100.00
非分類額	1,051,024	88.68	1,076,249	88.92	1,009,203	88.02
分類額合計	134,099	11.31	134,021	11.07	137,338	11.97
II分類	133,648	11.27	132,782	10.97	134,842	11.76
	451	0.03	1,239	0.10	2,495	0.21
	-	-	-	-	-	-

(注) 総与信残高………貸付有価証券、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返

分類額は個別貸倒引当金控除後の残高であります。

非分類……… II、III、IV分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

II分類……… 回収について通常の度合を超える危険を含むと認められる資産。

III分類……… 最終の回収又は価値について重大な懸念が存在し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

IV分類……… 回収不可能又は無価値と判定される資産。

自己査定区分	償却・引当基準	
破綻先債権	担保・保証等で保全されていない債権額の100%を個別貸倒引当金として計上するか、又は直接償却する。	
実質破綻先債権		
破綻懸念先債権	貸倒実績率に基づく予想損失率を乗じて算定した予想損失額に相当する額を、個別貸倒引当金として計上する。	
要管理先債権	一般先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上する。
	DCF先	対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積り、当該額を対象債権残高から控除した金額を、一般貸倒引当金として計上する。
	DDS先	当該債務者に対する金銭債権全体について、優先・劣後の関係を考慮せずに予想損失率を用いて計上する。又は、資本金の劣後ローンの回収可能見込額をゼロと算定し、取得原価又は償却原価と同額を貸倒見積額として計上する。
その他要注意先債権	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上する。	
正常先債権		

8. 自己査定結果と開示債権との関係【単体】

(単位:百万円)

自己査定結果(債務者区分別) 対象:総与信					金融再生法 開示債権 対象:総与信	リスク 管理債権 対象:貸出金	引当金	保全率 (引当率)
債務者区分 (償却後)	分類							
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類				
破綻先 1,453	引当・担保・保証 等による保全部分 593	860	全額 引当	償却 引当	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 11,208 保全率: 100.00%	破綻先債権 1,445	443	100.00%
実質破綻先 9,755	引当・担保・保証 等による保全部分 5,833	3,921						
破綻懸念先 6,098	引当・担保・保証 等による保全部分 3,568	2,079	必要額 を引当 451		危険債権 6,098 保全率: 90.86%		725	90.86% (56.56)
要 注 意 先	要管理先 2,292	担保: 1,779 信用: 513 354	1,937	貸倒実績率に基 づく3年間の予 想損失額を引 当。資本的劣後 ローン(DDS)は 全額引当。	要管理債権 1,930 保全率: 88.70%	3ヶ月以上 延滞債権 430	288	90.19% (56.22)
	要管理先 以外の 要注意先 165,428	40,579	124,849		小計 19,238 全体の保全率 95.97%	貸出条件 緩和債権 1,500		
正常先 1,000,094	1,000,094			貸倒実績率に 基づく1年間 の予想損失額 を引当。	正常債権 1,165,885		99	
合計 1,185,124	1,051,024	133,648	451	-	1,185,124	1,172,525	8,712	96.01% (88.52)

(注) 信託勘定を含んでおります。

9. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金【単体】

(単位:百万円)

	24年9月末	24年3月末比		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	1,172,525	△ 24,578	38,607	1,197,103	1,133,917
製 造 業	36,234	△ 4,267	△ 2,280	40,502	38,515
農 業 , 林 業	461	△ 45	36	506	424
漁 業	569	32	7	536	562
鉱業,採石業,砂利採取業	2,943	△ 972	403	3,916	2,539
建 設 業	45,479	△ 4,278	△ 4,164	49,757	49,643
電気・ガス・熱供給・水道業	6,638	2,586	1,400	4,051	5,238
情 報 通 信 業	9,744	△ 310	387	10,055	9,357
運 輸 業 , 郵 便 業	15,994	△ 505	△ 737	16,499	16,731
卸 売 業 , 小 売 業	112,115	△ 4,289	△ 1,497	116,404	113,612
金 融 業 , 保 険 業	19,206	225	△ 343	18,981	19,549
不 動 産 業 , 物 品 賃 貸 業	238,870	11,379	25,182	227,490	213,687
各 種 サ ー ビ ス 業	134,271	△ 2,869	9,893	137,141	124,378
地 方 公 共 団 体	100,182	△ 23,683	△ 3,286	123,865	103,469
そ の 他	449,812	2,418	13,606	447,393	436,206

(注) 信託勘定を含んでおります。

(2) 業種別リスク管理債権【単体】

(単位:百万円)

	24年9月末	24年3月末比		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	19,203	△ 592	660	19,795	18,542
製 造 業	1,546	△ 315	26	1,862	1,520
農 業 , 林 業	23	△ 8	△ 9	31	33
漁 業	33	△ 9	△ 9	42	42
鉱業,採石業,砂利採取業	224	△ 364	189	588	34
建 設 業	1,797	△ 1,148	△ 1,096	2,946	2,894
情 報 通 信 業	533	339	117	193	415
運 輸 業 , 郵 便 業	103	9	△ 495	93	598
卸 売 業 , 小 売 業	3,678	291	827	3,387	2,851
金 融 業 , 保 険 業	-	△ 0	△ 1	0	1
不 動 産 業 , 物 品 賃 貸 業	2,834	258	379	2,576	2,455
各 種 サ ー ビ ス 業	2,991	523	370	2,467	2,620
そ の 他	5,435	△ 169	362	5,605	5,073

(注) 信託勘定を含んでおります。

(3) 卸売・小売、建設、不動産、その他金融向けの貸出残高、不良債権残高

(単位:百万円)

		リスク管理債権ベース				
		総貸出残高	3ヶ月以上延滞先	貸出条件緩和先	延滞先	破綻先
卸売・小売業	平成23年9月末	113,612	62	18	2,701	70
	平成24年3月末	116,404	140	19	3,202	24
	平成24年9月末	112,115	35	46	3,486	110
建設業	平成23年9月末	49,643	52	13	2,693	136
	平成24年3月末	49,757	16	33	2,439	457
	平成24年9月末	45,479	30	23	1,449	294
不動産業	平成23年9月末	195,239	27	124	2,129	77
	平成24年3月末	208,991	42	148	2,215	77
	平成24年9月末	219,795	10	234	2,410	88
その他金融	平成23年9月末	5,420	-	-	-	-
	平成24年3月末	5,588	-	-	-	-
	平成24年9月末	6,556	-	-	-	-

(注) 信託勘定を含んでおります。

(単位:百万円)

		金融再生法開示債権ベース			
		総与信残高	要管理債権	危険債権	破産更生債権
卸売・小売業	平成23年9月末	117,519	80	2,098	679
	平成24年3月末	120,236	160	963	2,270
	平成24年9月末	116,050	81	1,044	2,560
建設業	平成23年9月末	50,804	65	1,106	1,988
	平成24年3月末	51,527	50	423	2,475
	平成24年9月末	46,976	54	777	966
不動産業	平成23年9月末	197,598	152	390	1,818
	平成24年3月末	211,188	191	450	1,844
	平成24年9月末	221,839	245	361	2,149
その他金融	平成23年9月末	5,426	-	-	-
	平成24年3月末	5,594	-	-	-
	平成24年9月末	6,561	-	-	-

(注) 信託勘定を含んでおります。

(4) 消費者ローン残高【単体】

(単位:百万円)

	24年9月末	24年3月末比		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
消費者ローン残高	480,649 (482,269)	9,298 (8,970)	28,543 (28,189)	471,351 (473,299)	452,105 (454,080)
うち住宅ローン残高	419,245 (419,915)	7,948 (7,779)	25,394 (25,185)	411,296 (412,136)	393,851 (394,730)
うちその他ローン残高	61,404 (62,354)	1,349 (1,191)	3,149 (3,004)	60,054 (61,162)	58,254 (59,350)

(注) () 書きは信託勘定を含んでおります。

(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率【単体】

(単位:百万円, %)

	24年9月末	24年3月末比		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
中小企業等貸出残高	992,516 (998,426)	3,427 (2,734)	47,212 (45,977)	989,089 (995,692)	945,303 (952,449)
中小企業等貸出比率	85.07 (85.15)	1.99 (1.98)	1.17 (1.16)	83.08 (83.17)	83.90 (83.99)

(注) () 書きは信託勘定を含んでおります。

10. 信用保証協会保証付融資【単体】

(単位:百万円)

	24年9月末	24年3月末	23年9月末
信用保証協会保証付きの融資残高	74,320	81,100	84,662
うち特別保証枠分	62	68	74

11. 系列ノンバンク向け融資残高【単体】

(単位:百万円)

24年9月末	24年3月末	23年9月末
12,206	12,230	12,613

12. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位:百万円)

	24年9月期	24年3月期比		24年3月期	23年9月期
		24年3月期比	23年9月期比		
預金(末残)	1,642,753 (1,716,757)	△ 12,362 (1,920)	△ 6,940 (16,295)	1,655,115 (1,714,837)	1,649,693 (1,700,462)
(平残)	1,643,820 (1,711,484)	26,574 (41,021)	34,777 (50,289)	1,617,246 (1,670,463)	1,609,043 (1,661,195)
貸出金(末残)	1,166,575 (1,172,525)	△ 23,879 (△ 24,578)	39,898 (38,607)	1,190,455 (1,197,103)	1,126,676 (1,133,917)
(平残)	1,142,296 (1,148,536)	27,821 (26,742)	33,923 (32,489)	1,114,474 (1,121,794)	1,108,372 (1,116,047)

(注) () 書きは信託勘定を含んでおります。

13. 個人、法人預金の種類別内訳(平残)【単体】

(単位:百万円)

種類	24年9月期	24年3月期比		24年3月期	23年9月期
		24年3月期比	23年9月期比		
個人預金	1,094,938	23,069	37,426	1,071,869	1,057,512
流動性預金	489,445	31,818	41,314	457,626	448,130
定期性預金	605,493	△ 8,749	△ 3,888	614,242	609,381
法人預金	443,446	9,895	12,810	433,551	430,636
流動性預金	241,697	7,497	4,301	234,199	237,395
定期性預金	201,749	2,397	8,508	199,351	193,240

(注) 1. 信託勘定を含んでおります。

2. 法人預金には、公金預金及び金融機関預金は含んでおりません。

IV. 業績予想等

1. 平成24年度の業績予想【単体】

(単位:百万円)

	24年度予想	24年度中間期実績	23年度実績
経常収益	36,100	18,364	36,831
経常利益	8,700	4,092	8,395
当期(中間)純利益	5,200	2,566	5,123
業務純益	10,300	5,253	11,299
業務純益(一般貸倒繰入前)	10,500	5,232	9,708
除く国債等債券関係損益	10,000	4,779	9,097
貸出金関係損失	1,500	916	2,604

(注) 貸出金関係損失(不良債権処理額)には、信託勘定を含んでおります。

○ 業務純益について【単体】

(単位:百万円)

	一般貸引繰入前		一般貸引繰入後	信託勘定償却前業務純益		
	除く債券損益	一般貸引繰入後		一般貸引繰入前		一般貸引繰入後
				除く債券損益	一般貸引繰入後	
23年度中間期	4,609	4,135	5,078	4,628	4,154	5,098
23年度	9,708	9,097	11,299	9,727	9,116	11,318
24年度中間期	5,232	4,779	5,253	5,289	4,836	5,309
24年度予想	10,500	10,000	10,300	10,500	10,100	10,000

2. 人員と店舗の状況【単体】

(1) 人員

(単位:人)

	24/9月末実績	24年3月期比		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
在籍行員数	1,130	31	12	1,099	1,118

(2) 店舗

(単位:店舗)

	24/9月末実績	24年3月期比		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
店舗数	65 (4)	0 (0)	1 (0)	65 (4)	64 (4)

(注) 店舗数には出張所を含めております。()は出張所数です。

3. 保有株式について【単体】

(1) 保有株式

(単位:百万円)

	取得原価ベース	時価ベース	Tier I
平成23年9月末	19,174	18,264	-
平成24年3月末	17,725	18,164	-
平成24年9月末	17,624	16,211	-

(2) 減損処理について

(単位:百万円)

	株式等関係損益	うち減損処理額
23年度中間期	△ 268	103
23年度	△ 606	59
24年度中間期	△ 397	91

4. 不良債権について【単体】

(1) 処理損失

(単位:百万円)

	①一般貸倒引当金 繰入額	②不良債権処理額 (銀行勘定)	③不良債権処理額 (信託勘定)	総与信費用 ①+②+③
23年度中間期	△ 469	543	19	93
23年度	△ 1,590	2,585	19	1,013
24年度中間期	△ 20	860	56	896
24年度予想	131	1,484	56	1,672

(注) ②=個別貸倒引当金繰入額、貸出金償却、債権売却損などの合計

(2) 残高

(単位:百万円)

	自己査定				
	破綻・実質破綻先 ①	破綻懸念先 ②	破綻懸念先以下 ①+②	要注意先 ③	計 ①+②+③
平成23年9月末	10,152	7,254	17,407	174,208	191,616
平成24年3月末	11,519	6,707	18,226	170,299	188,526
平成24年9月末	11,208	6,098	17,307	167,721	185,029

	金融再生法基準	
	要管理債権 ④	計 ①+②+④
平成23年9月末	1,421	18,829
平成24年3月末	1,590	19,817
平成24年9月末	1,930	19,238

(注) 信託勘定を含んでおります。

(3) 最終処理と新規発生

a. 残高について

(単位:百万円)

	破産更生債権	危険債権	合計
平成23年9月末	10,152	7,254	17,407
平成24年3月末	11,519	6,707	18,226
平成24年9月末	11,208	6,098	17,307
24/3→24/9新規増加	1,665	2,831	4,497
24/3→24/9オフバランス化	3,310	2,106	5,416
24/3→24/9増減	△ 310	△ 608	△ 919

(注) 信託勘定を含んでおります。

b. オフバランス化の内訳

(単位:百万円)

	24年度中間期 実績	23年度 実績
清算型処理	-	-
再建型処理	-	-
再建型処理に伴う業況改善	-	-
債権流動化	-	-
RCC向け売却	-	-
直接償却	1,068	1,539
その他	4,348	4,904
回収・返済	2,875	4,135
業況改善	1,472	769
合計	5,416	6,444

(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率

		平成24年9月末	平成24年3月末	平成23年9月末
実質破綻・破綻先債権	無担保部分の	100.00 % 50 億円	100.00 % 51 億円	100.00 % 40 億円
破綻懸念先債権	無担保部分の	56.56 % 7 億円	34.23 % 7 億円	27.84 % 9 億円
要管理先債権	債権額の	12.59 % 2 億円	9.36 % 1 億円	8.97 % 1 億円
その他要注意先債権	債権額の	1.56 % 25 億円	1.58 % 26 億円	2.13 % 36 億円
正常先債権	債権額の	0.01 % 0 億円	0.01 % 1 億円	0.03 % 2 億円

(注) 平成24年9月末のその他要注意先債権における債務者のうち、資本的劣後ローン(DDS)への転換先については16億円を引当処理しております。

(5) 不良債権比率(金融再生法基準)

(単位:%)

	22年9月期	23年3月期	23年9月期	24年3月期	24年9月期	25年3月期 (予想)
単体ベース	1.81	1.68	1.64	1.63	1.62	1%台
連結ベース	1.92	1.79	1.75	1.73	1.72	1%台